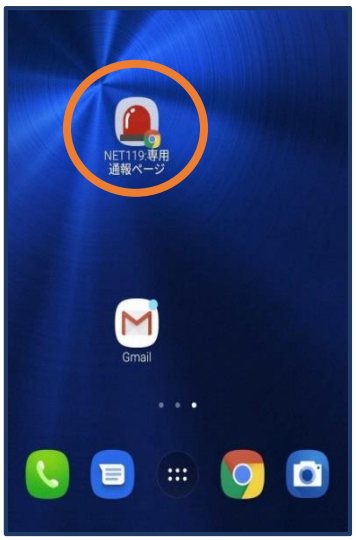
通報

ブックマークまたはホーム画面から通報画面を表示します。

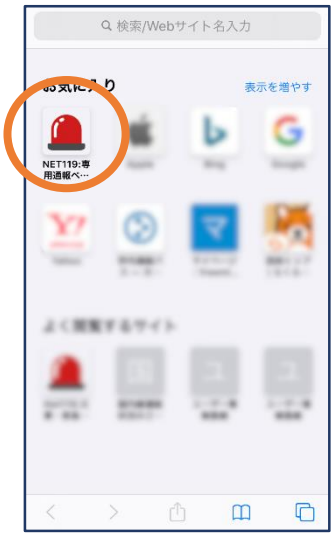
[Android の場合]



【Android の場合】
ホーム画面のアイコンから通報画面を開きます。

[iOS の場合]

①ホーム画面から Safari を開きます。



②お気に入り欄のアイコンから通報画面を開きます。

③Safari で他のページを開いていた場合、タブアイコンを押します。

④「＋」マークから新しいページを開くと、②のお気に入り画面が表示されます。

※位置情報サービスをオンにする方法

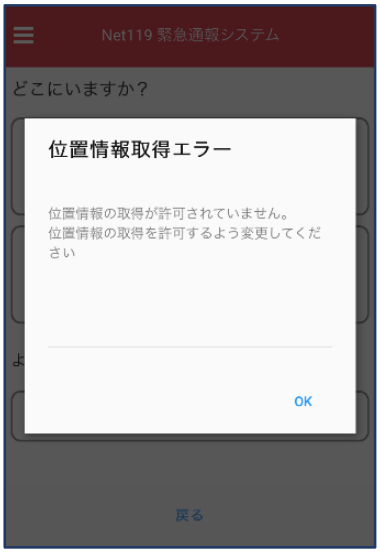
【重要】位置情報サービスがオンになっていなければ、通報することができません。

位置情報サービスがオフの状態で、通報画面から「救急」または「火事」を選択すると、下のようなエラー表示が出ます。
（ご使用の機種によって表示内容が異なります）

[Android の場合]

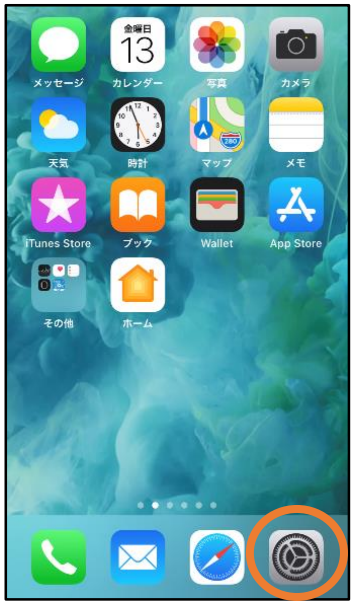
「OK」を押すと自動で位置情報サービスがオンになります。

[iOS の場合]

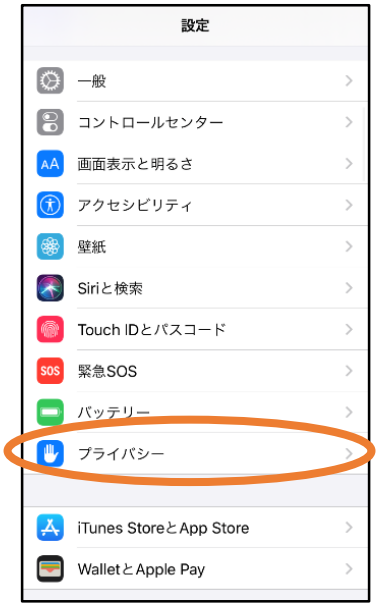


次ページの手順で位置情報サービスをオンにする必要があります。

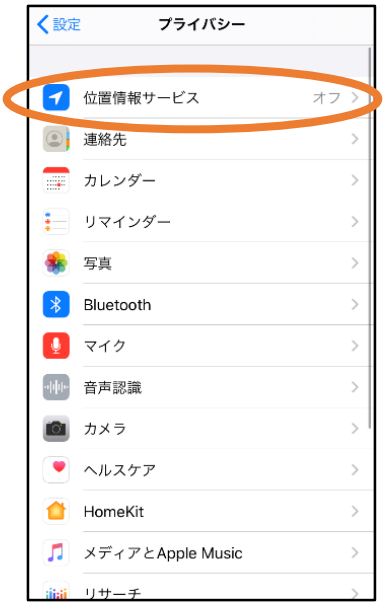
[iOS の場合の位置情報サービスのオン設定手順]



①ホーム画面から「設定」を開きます。

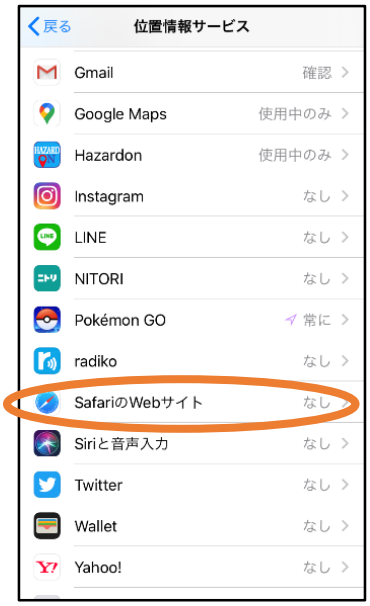


②「プライバシー」をタップします。



③「位置情報サービス」をタップします。

④「位置情報サービス」の設定をオンに切り替えます。



⑤アプリごとの設定欄で、「Safari の Web サイト」欄をタップします。

⑥「この App の使用中のみ許可」を選択します。

【自宅・よく行く場所からの通報】

「位置情報の利用を許可しますか？」などと表示された場合、「OK」や「許可」を押します。

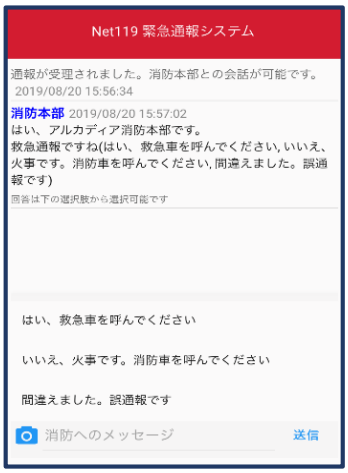
①「救急」「火事」のいずれかを選択します。

②「自宅」または事前に登録した「よく行く場所」を選択します。

③救護対象者、通報時に伝えたいこと（任意）を入力します。

④「通報する」のボタンをタップして通報します。

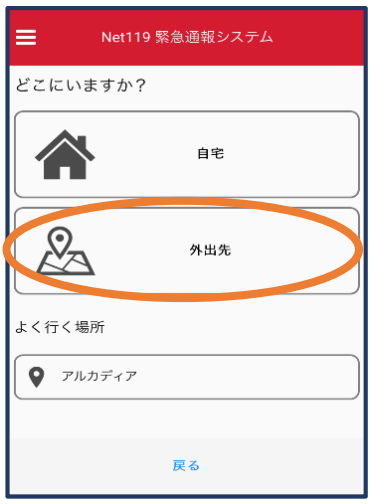
⑤通報が受け付けられるまで、呼び出し中の画面が表示されます。



⑥通報が受け付けられると、チャット画面に切り替わります。

【外出先からの通報】
ブックマークまたはホーム画面から通報画面を表示します。

①「救急」「火事」のいずれかを選択します。

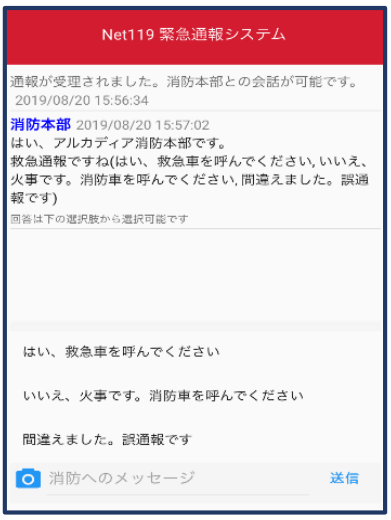


②「外出先」を選択します。

③救護対象者を選択します。位置情報がずれているときは、地図上にタッチして修正できます。

④「通報する」のボタンをタップして通報します。

⑤通報が受け付けられるまで、呼び出し中の画面が表示されます。



⑥通報が受け付けられると、チャット画面に切り替わります。